



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 イヌイ倉庫株式会社

コード番号 9308 URL <http://www.inui.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 乾 康之

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 小林 雅史

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 03-5548-8613

平成23年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,231	△2.1	476	38.5	406	97.6	120	—
23年3月期第2四半期	4,322	—	343	—	205	—	△233	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 132百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △376百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	7.55	—
23年3月期第2四半期	△14.62	—

(注)22年3月期は決算期の変更により、平成21年12月1日から平成22年3月31日までの4ヶ月間となっております。
このため、23年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	37,956	15,758	41.5	987.44
23年3月期	39,774	15,769	39.6	988.15

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 15,758百万円 23年3月期 15,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
24年3月期	—	9.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,018	△7.2	588	△15.9	429	△14.7	272	—	17.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 ― 社 （社名） 、 除外 1 社 （社名） 株式会社イヌイシステムズ
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	18,200,000 株	23年3月期	18,200,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,241,512 株	23年3月期	2,241,512 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	15,958,488 株	23年3月期2Q	15,958,625 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想（平成24年3月期の連結業績予想）については、平成23年8月9日公表の数値から修正しております。

連結業績予想に関する事項は、本日（平成23年11月8日）公表の「第2四半期連結業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、東日本大震災による影響が残るなか、不安定な状況で推移いたしました。物流業界においては、サプライチェーンマネジメントの見直し等の対応もあり、保管残高は低調に推移いたしました。また、不動産業界においては、首都圏における賃貸マンション市況に緩やかな改善傾向が見られるものの、一部に大震災によるマーケットへの影響もあり、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、営業収益につきましては、連結子会社でありました株式会社イヌイシステムズの全株式の譲渡等により、前年同期比90百万円減収(△2.1%)の4,231百万円となりました。また、営業利益は前年同期比132百万円増益(+38.5%)の476百万円、経常利益は前年同期比200百万円増益(+97.6%)の406百万円、四半期純利益は前年同期比353百万円増益の120百万円となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次の通りであります。

①物流事業

物流事業におきましては、神戸みなと倉庫の稼働率向上による収益寄与により、営業収益は前年同期比36百万円増収(+2.3%)の1,598百万円となりました。セグメント損益は、業務効率化の更なる推進等により前年同期比212百万円と大きく増益となったものの、依然として償却負担が大きく、50百万円の損失となりました。

②不動産事業

不動産事業におきましては、前年度下期に竣工したアパートメントタワー勝どきの稼働に加え、賃貸オフィスの空室率低下もあり、営業収益は前年同期比93百万円増収(+4.5%)の2,179百万円となりました。セグメント利益は、持分法適用関連会社の損失および減価償却費増加等の影響により、前年同期比69百万円減益(△6.9%)の938百万円となりました。

③その他

営業収益は前年同期比221百万円減収(△32.8%)の453百万円、セグメント利益は前年同期比5百万円減益(△18.5%)の24百万円となりました。

※なお、システム開発関連事業につきましては、平成23年7月1日付にて、連結子会社であった株式会社イヌイシステムズの全株式を譲渡し連結対象外となったことに伴い、第1四半期連結累計期間よりその他に含めて表示しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金等の減少により前連結会計年度末比1,817百万円減の37,956百万円となりました。負債は、借入金及び未払金等の減少により前連結会計年度末比1,806百万円減の22,198百万円となりました。純資産は、利益剰余金の減少、その他有価証券評価差額金の増加により、前連結会計年度末比11百万円減の15,758百万円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の39.6%から41.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して1,175百万円減少し、1,607百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果として得られた資金は、減価償却費、税金等調整前四半期純利益等により921百万円となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果として使用した資金は、既存施設への修繕投資による支出等により863百万円となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果として使用した資金は、借入金の減少等により1,233百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年8月9日に公表した平成24年3月期の業績予想を変更しております。詳細は、本日付開示「第2四半期連結業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」

せ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間において、当社連結子会社であった㈱イヌイシステムズは平成23年7月1日付で当社が保有する全株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,782	1,607
受取手形及び営業未収金	513	394
その他	280	242
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	3,576	2,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,050	12,800
土地	2,657	2,657
信託建物及び信託構築物（純額）	5,901	5,744
信託土地	3,935	3,935
その他（純額）	309	316
有形固定資産合計	25,853	25,454
無形固定資産	176	153
投資その他の資産		
投資有価証券	9,390	9,307
その他	777	798
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	10,167	10,105
固定資産合計	36,198	35,712
資産合計	39,774	37,956

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	340	311
短期借入金	3,780	3,680
1年内返済予定の長期借入金	1,971	1,965
未払法人税等	168	105
賞与引当金	119	93
災害損失引当金	23	—
固定資産撤去費用引当金	—	67
その他	1,074	437
流動負債合計	7,476	6,659
固定負債		
長期借入金	12,852	11,870
退職給付引当金	121	127
受入保証金	2,244	2,277
長期前受収益	648	648
その他	661	615
固定負債合計	16,528	15,539
負債合計	24,005	22,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,767	2,767
資本剰余金	2,699	2,699
利益剰余金	11,124	11,101
自己株式	△1,218	△1,218
株主資本合計	15,373	15,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	396	407
その他の包括利益累計額合計	396	407
純資産合計	15,769	15,758
負債純資産合計	39,774	37,956

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業収益	4,322	4,231
営業原価	3,586	3,350
営業総利益	735	881
販売費及び一般管理費	392	405
営業利益	343	476
営業外収益		
受取配当金	50	51
その他	13	28
営業外収益合計	63	79
営業外費用		
支払利息	127	120
持分法による投資損失	43	—
その他	30	27
営業外費用合計	201	148
経常利益	205	406
特別利益		
保険解約返戻金	19	14
その他	2	0
特別利益合計	21	14
特別損失		
投資有価証券評価損	223	51
減損損失	33	40
固定資産撤去費用引当金繰入額	25	67
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	202	—
その他	5	22
特別損失合計	489	181
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△261	239
法人税、住民税及び事業税	81	148
法人税等調整額	△109	△29
法人税等合計	△28	118
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△233	120

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△233	120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△143	3
持分法適用会社に対する持分相当額	—	8
その他の包括利益合計	△143	11
四半期包括利益	△376	132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△376	132
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△261	239
減価償却費	638	635
減損損失	33	40
固定資産撤去費用引当金の増減額(△は減少)	24	67
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3	△20
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	0
受取利息及び受取配当金	△51	△52
支払利息	127	120
持分法による投資損益(△は益)	70	58
投資有価証券評価損益(△は益)	223	51
関係会社株式売却損益(△は益)	—	15
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	202	—
保険解約損益(△は益)	△19	△14
売上債権の増減額(△は増加)	36	△16
仕入債務の増減額(△は減少)	△60	△29
前払費用の増減額(△は増加)	26	16
未払費用の増減額(△は減少)	4	△5
前受収益の増減額(△は減少)	6	25
未払又は未収消費税等の増減額	△6	55
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	57	33
長期前受収益の増減額(△は減少)	△64	—
その他	1	△43
小計	990	1,185
利息及び配当金の受取額	51	52
利息の支払額	△129	△119
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△54	△196
営業活動によるキャッシュ・フロー	858	921
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△250	△838
投資有価証券の売却及び償還による収入	17	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△39
会員権の取得による支出	△3	—
保険積立金の解約による収入	20	14
その他	1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△214	△863
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	900	—
短期借入金の返済による支出	△25	△100
長期借入れによる収入	700	—
長期借入金の返済による支出	△979	△988
配当金の支払額	△96	△143
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	498	△1,233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,142	△1,175
現金及び現金同等物の期首残高	1,624	2,782
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,766	1,607

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	物流 事業	不動産 事業	計				
営業収益							
外部顧客に対する 営業収益	1,562	2,085	3,647	674	4,322	—	4,322
セグメント間の営業収益 又は振替高	0	59	59	10	70	△70	—
計	1,562	2,144	3,707	685	4,392	△70	4,322
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△262	1,008	745	30	775	△431	343

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ボウリング場の運営事業及びシステム開発関連事業であります。

2. セグメント利益の調整額△431百万円には、セグメント間取引消去△8百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△423百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

物流事業において、固定資産について減損損失を計上いたしました。この結果、第2四半期連結累計期間での物流事業の資産の減少は33百万円となっております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	物流 事業	不動産 事業	計				
営業収益							
外部顧客に対する 営業収益	1,598	2,179	3,777	453	4,231	—	4,231
セグメント間の営業収益 又は振替高	0	57	57	4	62	△62	—
計	1,598	2,236	3,835	458	4,293	△62	4,231
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△50	938	888	24	913	△437	476

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ボウリング場の運営事業及びシステム開発関連事業であります。

2. セグメント利益の調整額△437百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△437百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

システム開発関連事業を営む(株)イヌイシステムズの全株式を平成23年7月1日付で譲渡したことにより、同社は当第2四半期連結会計期間より連結対象外になります。このためその重要性を鑑みて、第1四半期連結累計期間よりシステム開発関連事業セグメントは報告セグメント外とし、「その他」に含めて表示しております。前第2四半期連結累計期間についても変更後の区分方法により作成しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

物流事業において、固定資産について減損損失を計上いたしました。この結果、第2四半期連結累計期間での物流事業の資産の減少は40百万円となっております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。